

長崎県

たかしま やったろう d e 高島

企業や大学と連携する珊瑚ツーリズム



ビーチから異次元の世界が体験可能



ちびっ子も一緒に講習風景



体験場所のテーブルサンゴ

取組概要

- 離島の活性化に取り組むためH22年に設立。サンゴと熱帯魚を観る「シュノーケリングピクニック」を創出。修学旅行生に体験メニューを提供。
- 島特産の養殖ヒラメを活用した寿司、天ぷら、しゃぶしゃぶなど宿泊施設で提供するメニューを創出し、提供。
- H29年より企業と連携し、珊瑚再生の取組をスタート。珊瑚再生器材を開発した大学の現地視察と器材設置、現状の自生する珊瑚の分類表を作成。

活動成果

- シュノーケリング体験ツアーは個人客をベースに毎年1,200名程度を維持。多くは県外の体験者で海外からも毎年35名程度が利用。3割程度がリピーター。
- 体験民宿も300名程度の宿泊客があり、ヒラメ料理も好評で、特に他府県の方に高い評価を得ている。
- 企業との連携は今後の活動に大きな展望が開ける可能性。修学旅行の体験メニューに組み込まれたことは、次のステップへ移る布石となる。

やったろうde高島
 長崎県長崎市高島町2709番地5

<https://www.facebook.com/y.d.takashima>
 Tel :095-896-3510 Fax : 同左

ビジネス部門

う く まち う く じま
宇久町観光協会、宇久島グリーン・ツーリズム振興会

宇久の暮らし 島人生活体験の構築



芋団子づくり体験



和牛飼育体験



民泊体験

取組概要

- 宇久島の観光資源をフル活用した観光振興のため、農泊経営者等で構成する当振興会をH25年に設立。観光協会と連携して体験型観光を推進。
- 振興会は会員39名による農家・漁家民泊を実施。観光協会は磯づくりなど海体験、和牛飼育など農体験、島料理づくり体験などメニューを開発し提供。
- 島唯一の高校「宇久高校」が取り組む魚醤の商品開発、宇久島ストリートビューの製作等を支援。

活動成果

- 観光協会と振興会が車の両輪となって事業を推進したことにより、徐々に観光客や宇久島へのIターン者も増加し活気も戻りつつある。
- 民泊経営者は、人との交流による温みの大切さを再認識。修学旅行などの団体客の受入れに向け、民泊家庭の拡充を図っている。
- 民泊や体験型観光をより集客力のある事業とするため、交付金を活用して観光事業のビジネス化に取り組む。

宇久町観光協会

長崎県佐世保市宇久町平3004-1 Tel : 0959-57-3935 Fax : 0959-57-3935

たびら

田平地域農業活性化協議会

農業を核とし地域資源を活用した農村活性化



飼料イネWCSあとブロッコリー展示圃



ブロッコリー機械化体系展示



作業支援員の現地ほ場研修

取組概要

- H26年に田平地域(旧田平町内)の農業活性化を図るため、17の農業関係団体代表者を構成員として設立。H27年に住民主体で地域の将来ビジョンを作成。
- 労力支援組織の設立に向けた協議、耕地の有効活用に向け、飼料稲WCSとブロッコリー等の展示圃の設置等推進。
- 地域資源の活用による地域活性化を図るため、地場産品を活かした地域のPR、都市住民等との交流人口拡大に向けた取組みを推進。

活動成果

- 労力支援として1人の作業支援員が有料で1日1戸、11戸の農家の作業を順に手伝う田平町労力支援組織を設立。
- 協議会活動により、労力支援組織の構成員拡大またはヘルパー組織等も含む同様の組織数を増やしていきたい。
- 新規の作業受託組織や集落営農組織の育成に取り組み、田平地域全体の活性化につなげていきたい。

田平地域農業活性化協議会

長崎県佐世保市吉井町大渡80

Tel : 0956-41-2033 Fax : 0956-64-2239

いさはや
長崎県立諫早農業高等学校 食品科学部

みかんおこしによる地域活性化を目指す



みかんおこし商品発表会・R1.5.18



温州みかん農家での研修



みかん廃棄物菌床・農家実証実験

取組概要

- 県のブランドみかん「伊木力みかん」の知名度が低迷するなか、行政等から規格外品を用いた商品開発の依頼を受け、研究開発に着手。
- 地元老舗業者と連携しながら「諫早おこし」とコラボさせた「みかんおこし」を開発。干飯に水あめや果汁、ビールを加えたおこしを2年がかりで完成させ、R元年に商品化。
- みかんの果皮や絞り滓を椎茸栽培の菌床として活用する技術を開発。

活動成果

- 「みかんおこし」は販売から4ヶ月で、6,000箱を売り上げる大ヒット商品となった。現在、県内での販売であるが、福岡や東京での県特産品販売会等でPRを積極的に行い、全国へ販路拡大を行う予定。
- みかんの果皮等を用いた菌床は、米ぬかと比較して菌糸の増殖スピードが速いことを実証。缶詰加工の際、産業廃棄物となっているみかんの果皮等の有効利用が期待される。

長崎県立諫早農業高等学校 食品科学部
長崎県諫早市立石町1003番地

Tel: 0957-22-0050 Fax: 0957-22-2825

社会福祉法人じゅもん会

熱中症対策は福祉農園の社会貢献から



福祉農園温室外観



緑のカーテン設置例

パッションフルーツ挿し木

取組概要

- 障害を持つ方の職域拡大を目的に、10年ほど前から農作業に取り組み、その過程でグリーンカーテン用のパッションフルーツ苗の生産を開始。
- 冬季、凍結による苗の枯死を防ぐため、温度管理可能な温室を整備。また、車いす利用者でも作業できるよう通路部の舗装など環境を整えた。就労支援B型の利用者20名が農作業に従事。
- 熱中症対策や温暖化対策として、自治体や企業での導入、東京オリンピックでの導入に向けPR活動等を進めている。

活動成果

- 効果的なパッケージデザインや、福祉団体の製作作品販売イベントへの参加で、農業分野の就労について問合せや取材が寄せられた。
- 福祉から就労に向けて、工賃向上に結びついており、農業分野での自立支援という面でも成果を上げている。
- 従来農作業に興味がなかった利用者や、車いす利用の方も、パッションフルーツの生育業務を担い、職員と共に販売活動に参加するなどの成果があった。

社会福祉法人じゅもん会
長崎県諫早市小船越町680-1

<https://www.fukushi-net.or.jp/>
Tel :0957-25-3300 Fax :0957-25-3233

有限会社 シュシュ

農業テーマパークが地域を活性化



地元産の農産物を使用したジェラート



「おおむら夢ファームシュシュ」外観



インバウンド農泊受け入れ

取組概要

- 農家8戸で始めた直売所が、レストランや食育体験施設等を含む「農業テーマパーク」に発展し一年中来客のある交流拠点になった。
- 地元農産物を生鮮品だけでなく、6次化による商品開発・販売を実施したり、食育体験や収穫体験など豊富なメニューで取組を展開。

活動成果

- 6次化による売上高は3.2億円から3.9億円に増加（H26～30）。食育及び農業体験者数はともに増加しており合計約3万人（H30）。
- 常時雇用職員の8割が女性。従業員は季節雇用も含めて年間100名以上で、賃金の総額は約1.5億円。

有限会社 シュシュ
長崎県大村市弥勒寺町486番地

<http://www.chouchou.co.jp/>
Tel : 0957-55-5288 Fax : 0957-55-5328

株式会社 ふれあいファーム

つながる「農業」と「福祉」



水耕栽培ハウスでの作業風景



トマトハウス作業風景

爽やかトマトジュース完成

取組概要

- 栽培品目は、水耕栽培によるサラダほうれん草とココバック栽培のトマト。市内の障害者支援施設に作業を委託し、障害のある方に持続的な就労の場を提供。
- 収穫・選果・計量・袋詰め・箱詰めなどの作業を障害のある方が主体的に取り組めるよう、作業工程を細分化し、文字だけでなく絵や色などを用いて視覚的な作業環境としている。
- 自社生産のトマトを使った無塩・無添加のトマトジュースも製造・販売。

活動成果

- 現在、障がいのある方23名が主体的に、やりがいと自負を持ちながら作業に従事。障害児童等の就労体験も受入。
- 障がい者は、この活動によって経済的にも自立し、グループホームなどで生活することが可能となった。
- トマトジュースは、スーパーや直売所だけでなく銭湯や温水センター、カフェを販売チャネルとして、健康志向の高いお客様に喜んでいただいている。

株式会社ふれあいファーム
長崎県大村市富の原1-1567-1

<https://fureaifarm-japan.amebaownd.com/>
Tel :0957-47-8335 Fax :0957-47-8336

一般社団法人まつうら党交流公社

松浦党の里 ほんなもん体験



地引き網体験



田植え体験



民泊

取組概要

- 松浦市、平戸市、佐世保市で体験型修学旅行を受入。当公社は学校・旅行社への窓口対応等を、各市の13組織1団体は現場管理を、各組織に加入する会員（農林漁家）は修学旅行の受入を、それぞれ担う。
- 体験メニューは農林漁業、田舎料理、シーカヤック等84種類を提供。会員（450戸）は体験と民泊をセットで提供。また、修学旅行閑散期にインバウンドを含む一般客の受入れに向け、ホームページ作成等PR活動を実施。

活動成果

- 年間160校3万人前後を受入れており、H30年度には、累計30万人を達成。一般客の受入も増加（H30年度769人）
- 生徒さんは、農林漁業と民泊の体験で、地域の食文化や生活、農水産物の価値を知り、コミュニケーション能力を高めている。受入れ側は、生徒さんが感動する姿を見て、自分の生業に自信と誇りを覚えている。
- 体験指導料や民泊料を始め、関係者の宿泊等地域の経済効果になっている。

一般社団法人まつうら党交流公社
長崎県松浦市志佐町浦免1808番地1

<https://www.honmono-taiken.jp/>
Tel : 0956-27-9333 Fax : 0956-27-9334

コミュニティ部門

じ ますえいまる
地のもん工房 増栄丸

島の幸を生かした 新鮮・手作り惣菜

五島の海の幸を活かす惣菜。
Sole dishes utilizing the bounty of the sea of Goto.

五島列島 瀬江島の東北に位置する「龍島」。
 豊かな漁場に恵まれた島で、古くから
 活きが良い魚介類が水揚げされる事で
 知られる島です。
 そんな龍島にある民宿「増栄丸」では、
 女将と地域のおばあちゃん達が、
 古くから伝わる味付けで、昔ながらの
 惣菜を手作りしています。
 そんな懐かしい味わいの惣菜を
 全国にお届けできるようになりました。

五島列島 龍島にある、龍島民
民宿 増栄丸のお

長崎県産品・特産品のサイトでの紹介



スタッフの皆さん



商品例(鰹の昆布巻き)



商品例(ホケロの干物)

取組概要

- 五島市枕島で民宿・遊漁船業を経営。来客者に地の魚を使った料理を提供。これが好評であったこともあり、島の活性化も視野に加工品の製造を開始。
- 平成22年に小規模な加工場を整備。来客者へ提供しながら、県内外へ向けたインターネット販売を開始。全国各地の百貨店等の物産展に出店。
- 平成26年度には、離島活性化交付金を活用し、新たに加工場及び加工機器等を整備して生産体制を充実。

活動成果

- 長崎県産品・特産品のサイトにも紹介されるようになり、全国各地の百貨店等での展示販売などに伴い、購入リピーターも増加するなど、徐々に成果が上がってきている。
- 加工場は、島の女性及び島内移住者の就労の場・活動の場としての効果も上がってきている。
- 枕島の特産品として定着し、地元出身者のお土産としても好評で、島外へのPRにもつながっている。

地のもん工房 増栄丸

長崎県五島市伊福貴町592-10

Tel :0959-78-2269 Fax :0959-78-2289

ゆきのうら
特定非営利活動法人 雪 浦 あんばんね

世界と繋がるゆきのうら



取組概要

- ゴールデンウィーク期間中に4日間開催する地域回遊型イベント「雪浦ウィーク」をH11年以来、毎年開催。
- 年間を通した活動の創出に向け、H27年にNPO法人化。カフェレストランを開設するとともに、隔月第4土曜日にマルシェを開催。
- H30年に空家を改修し、ゲストハウスをオープン。放棄地を開墾し、1.4haを「あんばんね農園」として開設。

活動成果

- 住民の自宅や工房などを開放し、開催する「雪浦ウィーク」は毎年1万人を超える来訪者で賑わう。
- ゲストハウスの宿泊者数は、英語版HPの開設等もあり、R元年に入りインバウンドが急増。また、老人昼食会、同窓会、演奏会などコミュニティカフェとしても活用。
- あんばんね農園では、移住者3人が地元住民とともに野菜・麦・米の無農薬、有機肥料栽培に取り組んでいる。
- 地域の大学が、地域づくりフィールドとして雪浦を活用。当法人と連携した活動となっている。

特定非営利活動法人 雪浦あんばんね
長崎県西海市大瀬戸町雪浦下郷1241

<https://yukinoura.net/>

Tel: 0959-31-4071

Fax: 同左

なんこうあいりんかい
社会福祉法人南高愛隣会コロニーエンタープライズ

日本の食文化を再発見し、発信していく



島原素麺伝統の手延べ作業



商品パッケージを和紙仕立てに



黒胡麻素麺

取組概要

- 障がい者施設の活動の場として麺づくりに取り組む。「島原そうめん」に「黒ごま」(すり胡麻と煎り胡麻)を練り込んだ商品「黒胡麻素麺」を製造販売。
- 九州産小麦粉を使用するとともに、残留農薬検査、トレイサビリティ等安全管理が徹底された黒胡麻を使用。伝統の手延べ製法にこだわり製造。
- 商品パッケージを和紙仕立てに変更。首都圏、海外の催事に出展するなどPR活動を展開。

活動成果

- すり胡麻に加えて煎り胡麻を素麺に練り込むことで、食感、歯ごたえ、風味のあるオリジナリティのある黒胡麻素麺を作り出した。
- 全国の優れた産品を発掘・表彰する農林水産省「フード・アクション・ニッポン・アワード」(H30年)に選定。障がい者に自信、よろこびを感じてもらえた。
- 地道なPR活動の結果、年間を通して150万円を超える安定した売り上げを確保。

社会福祉法人南高愛隣会コロニーエンタープライズ

長崎県雲仙市瑞穂町古部甲1572 Tel : 0957-77-2137 Fax : 0957-77-3966

ひがし かみ
東 そのぎ上地区活性化協議会

そのぎ茶を世界へ！若者達の挑戦！



新商品開発及びPRに向けた検討会



新協業化による碾茶工場



新商品パッケージ開発

取組概要

- 茶業の協業化と事業の複合化により農家の生活の安定を図るため、H28年に茶生産農家、グリーンツーリズム団体等により設立。
- 新商品及びパッケージの開発を行うとともに、そのぎ茶のPR活動としてワークショップ、HP等による情報発信を実施。会員農家4名が法人化し、碾茶工場を新設。会員農家1名がトマトの施設栽培との複合経営とトマトを活用した6次産業化に着手。

活動成果

- 新しい農業経営スタイルである法人化や複合化が実現し、全国茶品評会でも当会員の農家が二年連続で日本一に輝き、そのぎ茶のブランド化も着実に進んだ。
- 当協議会の構成団体が取り組むグリーンツーリズムも国内・国外共に増加。特にインバウンド客が増加した背景には茶畑の風景やそのぎ茶の伝統的製造方法の情報発信が寄与。

東そのぎ上地区活性化協議会

長崎県東彼杵郡東彼杵町蔵本郷1850-6 Tel: 0957-46-1317 Fax : 0957-46-1430

一般社団法人東彼杵ひとこともの公社

結いの文化、たしてひがしそのぎ



Sorrisoriso(イタリア語「微笑みの米」)元米倉庫にちなむ



スパイスカレー店



そのぎ茶生産者会議

取組概要

- H27年に取り壊し予定の農協米倉庫を借り上げ、改装し、店舗を併設した交流の場づくり(施設名Sorrisoriso)に着手。
- 以降、この施設に3店舗がテナントとして開業。さらに当公社のサポートにより近隣に3店舗が出店。
- 開業される者は移住者が多く、行政や地域への紹介、空き家の紹介等開業をサポート。特産の茶と地元の米を活用したワッフルを商品開発。

活動成果

- 開業した店舗は、アンティーク家具・古着、スタンドコーヒー、革卸・革製品販売、スパイスカレー専門店、自家製酵母パン、オーガニックレストランであり、商店が少ない地域の活性化に貢献。さらに5店舗が出店予定。
- 地域の店舗の増加や商品開発などを通し、メディアに取り上げられることも増え、若い方を中心に活動を希望する者が増加。茶農家の組織化、農林水産大臣賞受賞にも貢献。

一般社団法人東彼杵ひとこともの公社

長崎県東彼杵郡東彼杵町瀬戸郷1303-1 Tel:0957-20-1883 Fax :0957-20-1883

はさみ東 ^{ひがし} 地域集落活性化協議会

自然に囲まれた小さな町のスローな体験塾



休耕地を活用した高校生の農業体験



高校生によるスイーツサービス



高校生によるファーマーズマーケット販売研修

取組概要

- 地元の有機野菜にこだわった「西の原ファーマーズマーケット」を毎月、第3日曜日に開催。
- 休耕地を利用した年間を通じた農業体験と食の提供、福岡での出張そば塾開催による都市住民との交流。イノシシ肉の福岡のジビエ料理店への提供。
- 近隣2つの高校と連携し、棚田で田植えから刈り取り脱穀まで実施。米は米粉に加工し、ケーキやスイーツづくりを行い、ファーマーズマーケット等で販売。

活動成果

- 飲食店が地元食材を使った料理の提供を始めたり、地元の高校生がファーマーズマーケットの運営に参加してくれるなど地域に地産地消の機運が芽生えてきた。
- 集落ごとに自ら交流する農業体験塾は波佐見ならではの取り組みであり、種まきから収穫までの年3回から4回来てもらうことで都市住民との交流が進展。
- 2校の高校生は生産に関わった米の米粉で商品開発を行っている。

はさみ東地域集落活性化協議会

長崎県東彼杵郡波佐見町井石郷2255-2

Tel :0956-85-2290 Fax :0956-85-2856

特定非営利活動法人 おぢかアイランドツーリズム協会

心に残る島おぢか、小さな島の未来への挑戦



古民家ステイ「鮑集」内部



古民家ステイ外観

修学旅行受入

取組概要

- 当協会は、小値賀島観光のワンストップ窓口として、H19年度より民泊（受入家庭は現在約30軒）、「古民家ステイ」などに取組んでいる。
- 民泊では一般の漁家・農家での食事・宿泊、郷土料理づくり、魚釣り、魚さばきなど受入家族とともに「島の日常」を体験。
- H22年より修学旅行（2泊3日）を受入れ。受入れ実績は年間3～6校。

活動成果

- 民泊事業により交流人口が増加。民泊が高い評価を受け、マスコミ等で取り上げられたことで来町者も増加。
- 農林漁業体験型民宿や体験インストラクターの開業に結びつくなど、町全体の活性化に大きく貢献。
- 町民が、食文化や生活文化、自然環境など島の魅力を再発見し、それを来島者へ伝えることで、地元を大切にする気運が高まってきた。

特定非営利活動法人 おぢかアイランドツーリズム協会

長崎県小値賀町笛吹郷2791-13

Tel: 0959-56-2646 Fax: 0959-56-3530

しんかみごとう 一般財団法人 新上五島町振興公社

伝えたい 島の宝 つばきの魅力



椿の種をつぶす作業



潰した種をせいろで蒸す

蒸した種を圧搾機で搾る

取組概要

- 五島列島は全国有数の椿油産地。観光客や地域住民に椿油の搾油体験を提供することで椿に対する理解を深め、都市と離島の交流を図ることを目的に搾油体験を実施。
- 国内ツアー客だけでなく中国や台湾等からのツアー客も対象に、旅行会社からの依頼により搾油体験を提供。
- 地元の緑の少年団や小中学生、県内外の大学生のフィールドワークでも搾油体験を提供。

活動成果

- 五島列島が日本一の椿の自生地であること、椿油の効果等の認知度が上昇。また、自身で搾った油を持ち帰れると好評を得ている。
- 椿油の効果や使用方法等を知ること、使用経験のない方々が、椿油や関連商品を購入され、地域の特産品振興や販売店の売上増に貢献。
- 地元小中学生や島外の学生の受け入れにより、歴史・文化を継承。

一般財団法人 新上五島町振興公社

長崎県南松浦郡新上五島町小串郷1071番地2 Tel: 0959-55-3219 Fax: 同左